

HISAKO



for
adults
only

食戟



soma of syokugeki
fan book
featuring hisako arato
2016 in summer
esoranote presents

STAGIAIRE



三田村での
スタジエール後

えりな様！

この度は勝手に
暇を

緋沙子

すぐに私は
えりな様の元へ
謝罪に行った



今日のスケジュールは
どうなっているのかしら

キラリ

そう言って
私を迎え入れてくれた



どんな叱責も
覚悟だったのだが

はい

そんな私を
えりな様はー



今はまだ
こうして後ろで
お仕えるしか
ないけれど

ちなみに緋沙子
その紙袋は何かしら？

あ、はい
幸平創真から
えりな様に約束の物と…

そう！
そう！

後で拝見するから
今すぐに
書斎の机に置いておいて
いただけるかしらっ

いつか
いつかきっと

それが

何故こんな事に

スタジエール
初日

ギュー

えりな様に許しをいただいて
新たな目標を携えた私は
数度の実地研修を経て

着実にその歩を
進めている実感を得つつ
日々を邁進していた

そんな私の
次の実地研修先は

三時間前

再び
洋食の三田村だった

何故私は
再びここに
来ているんですかね？

はいやあ…
実はね

経営がやばかった頃
融資をお願いしていた所に
急に経営権を
主張されちゃってさ…

採算取れてないなら
店を潰してビル建ててるって
言い出されちゃって

洋食の三田村シェフ
&元オーナー
三田村 衛

こっちも君達が来て
ようやく
軌道に乗り始めた所
だったからさ

まだ実績が
芳しくなくて
反論できずにね…

閉店に
追い込まれている
という話なんだよ

まったく
次から次へと…

失礼します

かっかっ



ふむ…

これをついさっき
小一時間で
準備してきたと

試算、運用、
経営展開から、
年度の収益見通し等々

村田新也
三田新一
の
洋食オナー
現古

遠月の学生とは
そんな事まで
出来るものなのかね



しかし
閉店の決定は
覆りませんなあ

な、何故ですか！

こちらのメリットが
あまりにも少ないからですよ

新幹線乗降駅の
駅前という立地
周囲の再開発の波
という機運

この好条件を
上手く活かせば
ここ額面の10倍は
稼ぎ出せる



勿論そのためには
この店舗を一度更地にして
ビルでもおっ建てするのが
手っ取り早いですがね

やはり
そこを論点に…
持ち出されてしまうと
こちらにどって…

遠月の学生さんの
頼みとあっては
無下にする訳にも
いかんですしなあ

分かりました
何とかしましょう

本当ですか？

無論それなりの
条件は提示させて
いただきますが…

まあ…
しかしです

キラッ

ハッ

…なるほど
で、その条件とは…？

そうですねあ

じゃあ
緋沙子ちゃんので
パンツの中見せて
もらいましょうか？

嫌なら嫌で
いいですケド
どうしますか？

結局
私はこの提案を
飲むことにした

我ながら
深慮に欠ける判断
だったと思う

しかし私は
そうまでして
この店を
守りたかったのだ

見せて減るもの
ではない！

見せて減るもの
ではないっ！

ここで
退いてしまったら
あの男に合わす顔が

何よりえりな様の横に立つ
という私の未来が潰えてしまう
と思ったのだ

ンッ

ンッ

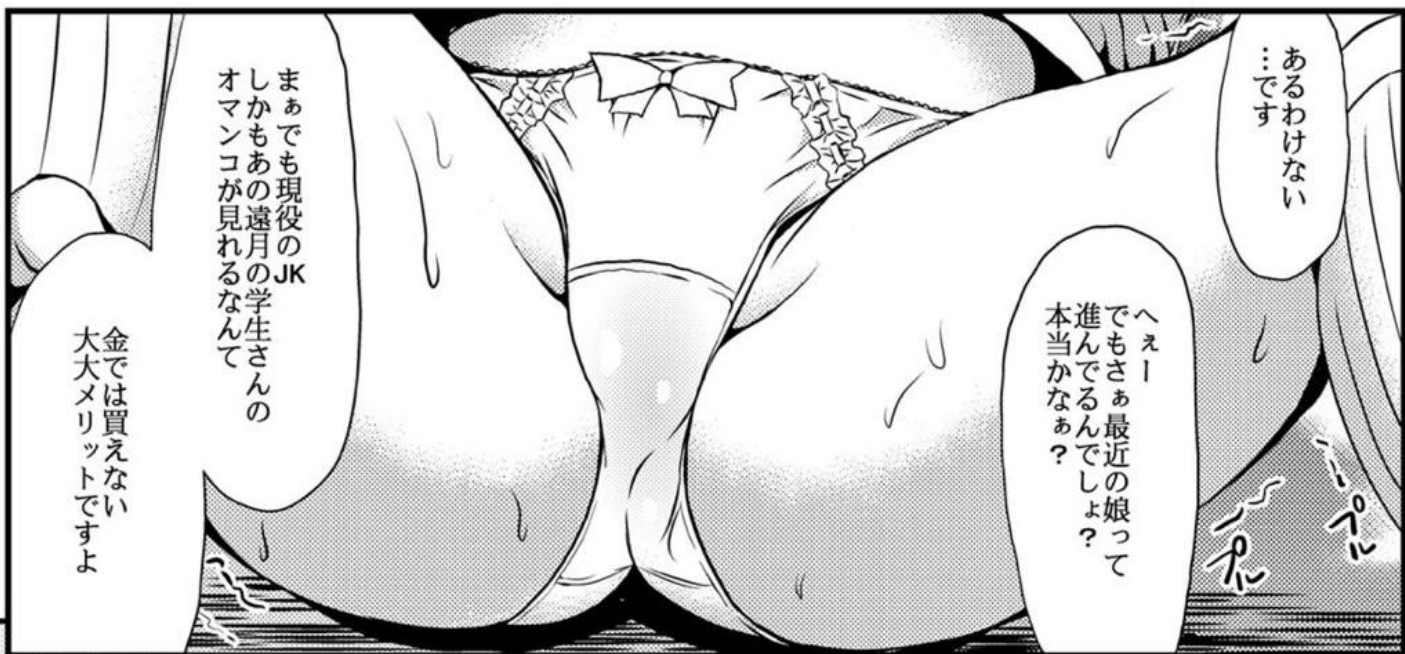
ンッ



緋沙子ちゃんには
男の人に
オマンコ見せた
経験ってあるの？

余計な事を
聞くな！

ほら、
答えて
これも条件の内
だからね



あるわけない
…です

へえー
でもさあ最近の娘って
進んでるんでしょ？
本当かなあ？

まあでも現役のJK
しかもあの遠月の学生さんの
オマンコが見れるなんて

金では買えない
大大メリットですよ



それじゃあ
パンツめくるよお



そんな近くで
見てる！

はー
可愛いパンツ
はいてるねえ





うわぁ
ビタリと閉じた
綺麗なスジマン

喋るな

これはさっきの話も
本当っぽいなあ

息が掛かる

自分で弄った事も
ナイでしょ



恥ずかしくて
顔から火が出る——

そうかそうか
処女かぁ

早く
終わってくれ

え？
触っ何か——

でもこれじゃあ
中まで
よく見えないなあ

ふ、
不届き者おっ！



おいおい
私は下着の中を見せてくれ
って言ったんだよ

ともかく！
こちらは約束を守った
のですから

何を
自分勝手な理屈を

み見るだけ
という約束だった
はずです！

カチカチ

あれ？

身体から…
力が…抜け…？

おやおやあ？
どうしたのかな？
新戸ちゃん

具合でも
悪いのかなあ？

き…さま！
私に何か…？

あ？わかった？

カチカチ



さっきね、オマンコに
薬入れたの特別なヤツ

ふざけるな!
こんなの…ただの
犯罪ではないかっ!

もしかして
セツ…セックスを
しようというのか?

お尻をプリプリ
させちゃってー

肉付きの良い尻も
いいケド
まだ線の細い尻も
堪らないねえ

持ってて良かったよう
さすが粘膜摂取は
違うねえ
ソッコーだもんなあ

なんで脱いで…
アレが男性の?
お…ちんちん

に、逃げないとい
はやくっ
逃げないといっ!

おじさん
もう我慢できんわあ

ほらっ
おじさんのチンポ
緋沙子ちゃんの
マンコにくっついちゃったよ

ま、待ってっ!

待って!

わかる!
わかるよお
緋沙子ちゃん
処女なんだねえ!

待って!

うはー
ピチピチ弾けそうな
この瑞々しいマンコっ!

そうだっ!
ヒニンを!

待って!待って!
コンドームを



妊娠して
しまう！

フッ

駄目だ！
何も聞いてくれないっ！

ちよっダメだよー
処女がそんな事言っちゃあ
もっとさあー
何も知りませんって
顔してくれないと

ヌグ

ほらっ
ほらっ
おじさんのチンポ
緋沙子ちゃんのオマンコに
入っちゃたんだよ



待って！
待って！

ゴムがないと

待って！
待って！



まだ先っちょよしか
入れてないけど
オマンコすこーく
ビクビクしてるね
わかるよお

やっぱ処女
だからかなあ？

でもさ思ったより
痛くないでしょ？
さっきのクスリが
効いてるからね

嘘を…
いっ！



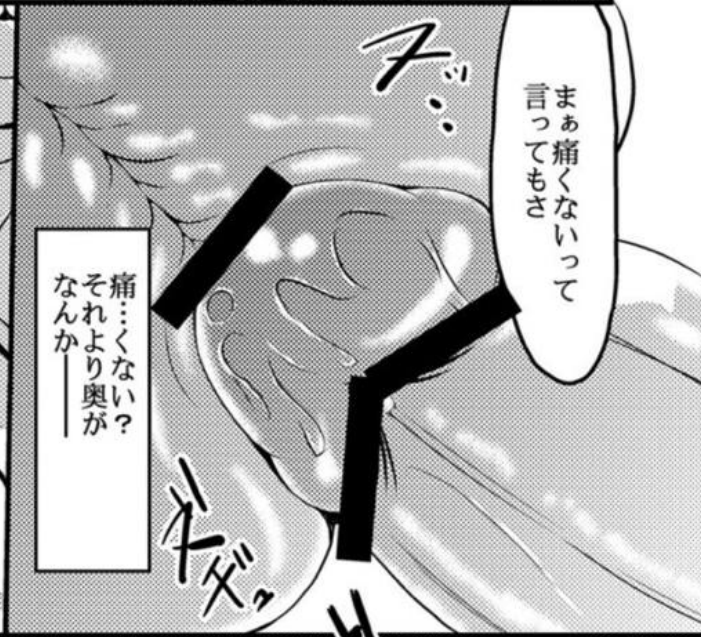
と言いつつ一気に
処女マンゲットオ!



さすがに
処女に使った事は無いケド
何度も使ったから分るんだ

おじさんの太いからさ
このクスリ使わないと
みんな痛がっちゃうんだよねえ

痛…?



まあ痛くないって
言ってもさ

痛…くない?
それより奥が
なんか



緋沙子ちゃん
処女だし
おじさん紳士だからさ

ゆっくりゆっくり
奥まで堪能させて
もらうよ

うはっ！
良い声が出たねえ

緋沙子ちゃんの
恥かしい声

もっと
聞きたいなあ

あた…まが
ま…っしろに

や、止めてくれ

こんな声
親御さんでも
聞いた事
ないでしょー

何か…
私の知らない
感覚が

背筋からゾクゾクと
何かが
怖い！

あ…：
この肉に分け入って
行く感覚う

堪らんわあ



どう?
初めてのチンポ?

ははっ
聞くまでもないか
もうぐっしより
だもんねえ



じゃあもつと
チンポでパンパン
してあげなきゃなあ



緋沙子ちゃん
僕のチンポで
喜んでくれているんだ

言うな



初めての
セックスなのに
エッチだなあ

こんな男の行為で
私がっ...

言うな

喜ぶ
なんてっ!



ほらほら
手をどけて
顔を隠さないでよ

チンポ入られている
可愛い顔
見たいんだからさ

ひーひっひ！
その顔！
素晴らしいよ！

見栄もプライドも
取っ払った雌の顔！
チンポに屈したわ
感じが堪らないわ

そんな…
私が…
私は…えりな様の…

もう今日は
腔内を出すね
けってーい

?



パン

こんな男のっ!

赤ちゃんが出来る!

おいおいチンコを突っ込まれて感じてるんだろ

そんなっ 膣内で出されたらっ

嫌やあ!!

否定したってそういうクスリなんだから

キュツ

だから抵抗したってムダムダ

やだ! 嫌だ...嫌だよ

中出しされたら更に気持ちよくなるぞ

ズビュ

ズビュ

ズビュ

射精!!

ズビュ

ズビュ

ズビュ



何...
これ?

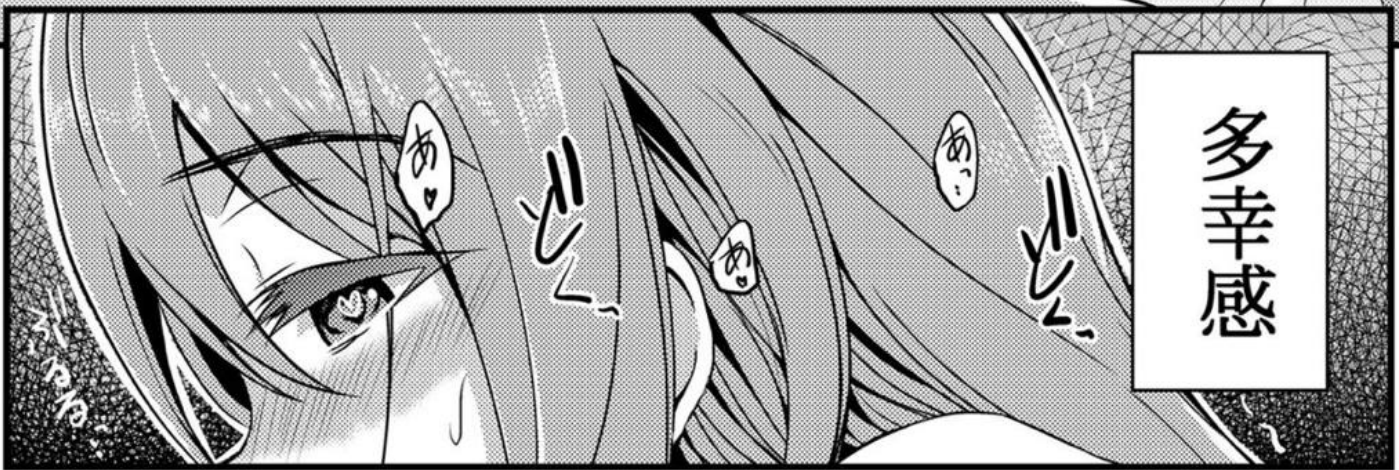


精液を注がれた瞬間
訪れたある感覚

世の中の
贅をつくした料理を
口にした時にも
似た感覚

私はこれを知っていた

おじさんの精液が
緋沙子ちゃんの膣の中
注ぎ込まれていくの
分かるかい?



多幸福感



だいひひ
ようひひ
う表情!
!

どう?
初めての
精液の味は?

もっと欲しそうな顔
しちゃってえ
欲張りだなあ
緋沙子ちゃんは



その後たつぷり
終業時間まで相手を
させられた



今日はたあつぷり
緋沙子ちゃんとセックス
してあげるからさあ

安心しなよ

でも
これで...

三田村を
存続させる条件は

私が
この店にいる間
身体をこの男の
好きにさせる

翌日

というものに
変わってしまった

また
着替えん

私は
その条件を

途中から
着替

愚かだ
と思いながらも

受ける事
にした

判断は早かった
私はこんなスタジエールで
踏ける事などできない

私はえりな様の隣で
支えられるようになる
決めたのだから

ビクッ
ビクッ
ビクッ

えっ
いや!!

え

グッ

キキキッ

ビクッ

ビクッ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

それともし
この店を守れなかった時

あの男、幸平創真に
どんな顔をすれば
良いのか

分らなかったのだ

ただ

だから
迷う必要なんてなかった



私は

あの場所に



奥付

発行誌名 ヒサコスタジエール
発行者 エソラnote/間島白幸
発行日 2016年8月14日
印刷 ケーナイン様
無断転載 複製厳禁
及び18歳未満の閲覧は厳禁です。

mail shiroyukimajima@hotmail.co.jp
twitter <http://twitter.com/shiroyukimajima>

